

災害情報共有基盤サービス

レスキューWebMAP

～災对本部の課題を地図で解決～

株式会社 Bestnavi.jp company
(ベストナビ ドット ジェーピー カンパニー)
〒460-0011
愛知県名古屋市中区大須4-1-18 セイジョウビル 2F
TEL : 052-249-9969
FAX : 052-249-9968

1995年 阪神・淡路大震災

1995年(平成7年)1月17日兵庫県
の淡路島北部沖でマグニ
チュード7.3の兵庫県南部地震が
発生した。

近畿圏の広域が大きな被害を受
けた。特に震源に近い神戸市の
市街地の被害は甚大で、近代都
市での災害として日本国内のみ
ならず、世界中に衝撃を与えた。
犠牲者は6,434人にも達し、第二
次世界大戦後に発生した自然災
害では、東日本大震災が発生す
るまでは最悪のものであった。



2011年 東日本大震災

2011年(平成23年)3月11日に発
生した東北地方太平洋沖地震お
よびこれに伴う福島第一原子力
発電所事故による大規模な地震
災害(震災)である。

東日本各地での大きな揺れや、
大津波・火災などにより、東北地
方を中心に12都道府県で2万
2,318名の死者・行方不明者が発
生した(震災関連死を含む)。



2024年1月 能登半島地震

2024年(令和6年)1月1日に、石
川県の能登半島で発生した。マグ
ニチュードは7.6の日本でも稀な
大きさの地震であった。

日本海沿岸の広範囲で津波が観
測されたほか、土砂災害、火災、
液状化現象なども各地で発生した。
家屋の倒壊が相次ぎ、死者が200
人を超えて交通網も寸断されるな
ど、奥能登地域を中心に北陸地
方の各地で甚大な被害が発生し
た。交通網の寸断や被災地の地
形により自衛隊による救助活動も
難航した。



地震に加え、昨今では台風やゲリラ豪雨の被害、線状降水帯による大雨豪、大雪による立ち往生などの自然災害が発生した時に大切なお客様、大切な関係取引先、大切な社員に対して御社はどのような準備をされていますか。

レスキューWebMAPでは災害に対する時間経過、交通、道路情報、水害、土砂災害、津波など、ありとあらゆる災害情報(30カテゴリ/120項目)を地図上で一元化して瞬時に確認いただくことができます。登録された拠点にどのような災害が発生しているのかを瞬時に把握・共有することで対策の優先順位を迅速に決めることができ、損害を最小限に抑え、事業の継続や復旧を図ることができるシステムです。

レスキューWebMAP (2024年1月：能登半島地震)

RescueWeb
12/30 12/31 1/1 1/2 1/3 1/4 1/5 1/6 NOW
トップ 警報 危機管理 風 天気

情報リスト

危機管理	道路	フローブ	鉄道
警報	内水	河川	台風
土砂	火山	原発等	津波

時系列 カテゴリ別

- 2024/1/1 16:49:41 地震情報:佐渡付近(震源地)
- 2024/1/1 16:46:14 地震情報:石川県能登地方(震源地)
- 2024/1/1 16:46:11 鳳珠郡穴水町の一部地域で停電(1/1)
- 2024/1/1 16:43:32 地震情報:新潟県上中越沖(震源地)
- 2024/1/1 16:43:19 中新川郡上市町の一部地域での停電は復旧(1/1)
- 2024/1/1 16:40:29 地震情報:佐渡付近(震源地)
- 2024/1/1 16:38:16 川口市の一部地域で停電(1/1)
- 2024/1/1 16:36:51 かほく市の一部地域で停電(1/1)
- 2024/1/1 16:36:49 河北郡内灘町の一部地域で停電(1/1)
- 2024/1/1 16:36:46 鹿島郡中能登町の一部地域で停電(1/1)
- 2024/1/1 16:36:44 金沢市の一部地域で停電(1/1)
- 2024/1/1 16:36:42 河北郡津幡町の一部地域で停電(1/1)
- 2024/1/1 16:36:40

2024/1/1(月) 16:50

拠点被災状況

エリア内

- 岩手県
- 宮城県
- 秋田県
- 山形県
- 福島県
- 茨城県
- 栃木県
- 群馬県
- 埼玉県
- 千葉県
- 東京都
- 神奈川県
- 新潟県
- 富山県
- 石川県
- 福井県
- 山梨県
- 長野県
- 岐阜県
- 静岡県
- 愛知県
- 三重県

すべて

降水量: 0 1 3 5 10 20 30 40 50 60 70 80 90 100 120 mm/h

内水リスク: Lv3(注意) Lv2(警戒) Lv1(危険)

道路: 通行止め 他の規制 チェーン規制 冬用タイヤ着

鉄道: 遅延・その他 運転見合せ 長時間運転見合せなど JR線 JR線以外

危機管理情報: 避難情報以外 解除 小規模 中規模 大規模 特別警報

避難情報: 解除 高齢者避難 避難指示 警戒区域/緊急安全確保

閉じる
エクセル出力

台風情報の表示 発生した台風の勢力情報や進路予測などを確認することができます。
 ※某テレビ局ではレスキューWebMAPの映像をそのまま使用されています。

The screenshot displays the RescueWeb interface for typhoon information. At the top, a navigation bar shows dates from 9/13 to 9/20, with 'NOW' set to 2016/9/20 (Tue) 15:09. The main map shows a typhoon (Typhoon 16) over the Kanto region, with a yellow circle indicating the 25m/s+ wind speed area and a red circle indicating the 15m/s+ rain rate area. A legend at the bottom explains these symbols: a yellow circle for '25m/s以上の暴風域' (25m/s+ typhoon force area), a red circle for '15m/s以上の強風域' (15m/s+ strong wind area), a red circle with a white dot for '暴風警戒域' (typhoon force warning area), and a dashed circle for '予報円' (forecast circle). A note states: '予報には誤差があり、台風が予報円の中心を楕円軌の上を通過とは限りません。' (There is an error in the forecast, and the typhoon does not necessarily pass through the center of the forecast circle along the elliptical path).

On the left sidebar, there is a 'モード選択' (Mode Selection) section with options for '通常' (Normal), '火山' (Volcano), '原発等' (Nuclear, etc.), '道路' (Road), and '鉄道' (Railroad). Below this is a '時系列順' (Chronological) and 'カテゴリ毎' (By Category) filter. A list of news items follows, including:

- 2016/9/20 15:07:58: 高知県の一部地域で停電(9/20)
- 2016/9/20 15:07:56: 鈴鹿市で避難指示(9/20)
- 2016/9/20 15:05:27: 和歌山県の広域で停電(9/20)
- 2016/9/20 15:04:49: 下閉伊郡岩泉町の一部地域で停電(9/20)
- 2016/9/20 15:03:31: 京丹後市で避難準備情報(9/20)
- 2016/9/20 15:03:08: 福井県 土砂災害警戒情報【第1号】
- 2016/9/20 15:00:56: 津市で避難勧告(9/20)
- 2016/9/20 14:57:13: 柏原市で避難準備情報(9/20)
- 2016/9/20 14:55:58: 徳島県 土砂災害警戒情報【第9号】
- 2016/9/20 14:55:04: 加茂郡白川町で避難準備情報(9/20)
- 2016/9/20 14:54:08: 妙高市で避難準備情報(9/20)
- 2016/9/20 14:53:41: 松阪市で避難準備情報(9/20)
- 2016/9/20 14:51:38: 福井市で避難準備情報(9/20)
- 2016/9/20 14:50:54: 度会郡南伊勢町で避難準備情報(9/20)
- 2016/9/20 14:47:37: 高松市で避難勧告(9/20)
- 2016/9/20 14:47:07: 大垣市で避難準備情報(9/20)
- 2016/9/20 14:44:48: 磐田市で避難準備情報(9/20)
- 2016/9/20 14:44:00: (Item partially obscured)

At the bottom right, there is a '震度' (Seismicity) scale from 3 to 7 and a '震源' (Epicenter) icon. A 'ON/OFF 出来ます' (Can be turned ON/OFF) tooltip is visible over the map controls.

災害時の対策立案における3つの課題

課題 1

情報収集

収集すべき情報が膨大

課題 2

情報の集約

- ・ 何にどう集約すれば対策立案に繋がりやすいか
- ・ 実際の対応時は、地理情報と重ねる必要がある

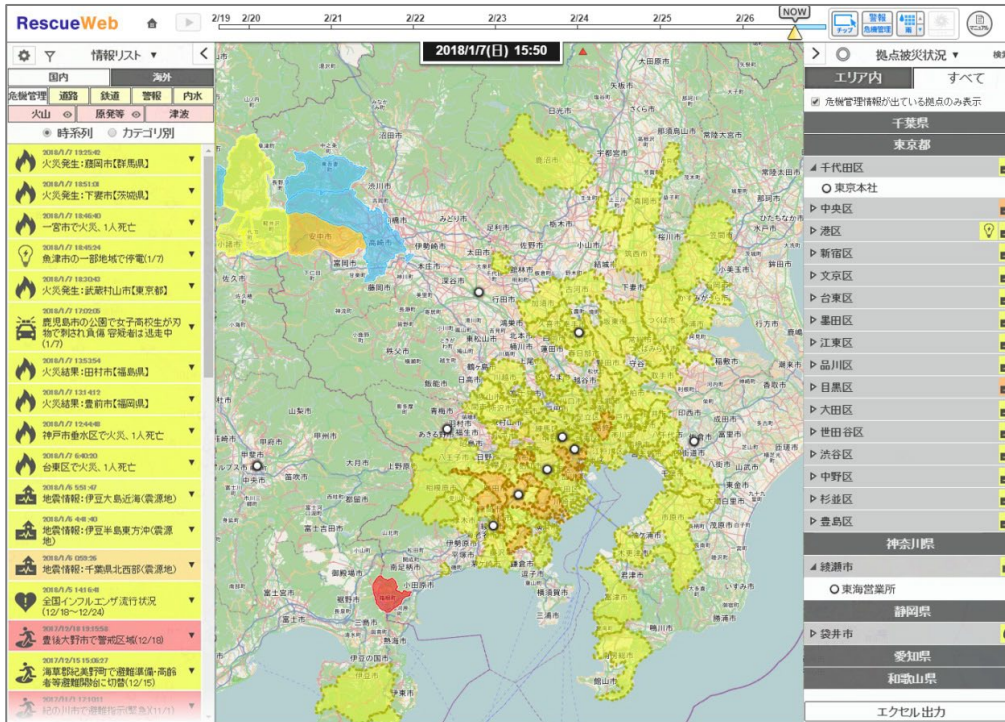
課題 3

情報共有

- ・ 災害対策本部にいないと状況がわからない
- ・ 集約に多くの時間を要するため、共有時には情報の鮮度が落ちている。

レスキューWebMAPによるメリット

散在する情報を地図上に集約することが可能



課題 1

情報収集

社外情報収集作業を軽減

課題 2

情報の集約

地図に自動集約

課題 3

情報共有

共有作業を軽減

対策立案から開始可能

対策立案までのステップが大幅に削減

災害時の対策立案における3つのメリット

課題 1

情報収集

収集すべき情報が膨大

メリット1：社外情報収集作業を軽減

インターネット上にある情報を纏めて確認し、確かな情報かを見極めるには非常に時間が掛かると言われておりますが弊社のレスキューWebMAPを使っていただくことで「情報収集の時間短縮」に繋がります。

レスキューWebMAPには災害発生時に必要となる30カテゴリ120項目の情報が掲載されています。

そして情報元をたどる必要はありません。レスキューWebMAPで配信している情報は、レスキューナウ社が監修されており、Yahoo、Googleにも情報提供している会社です。

災害時の対策立案における3つのメリット

課題2

情報の集約

- ・何にどう集約すれば対策立案に繋がりやすいか
- ・実際の対応時は、地理情報と重ねる必要がある

メリット2：地図に自動集約

様々な情報を自動で地図上に集約し、色を分けて表示しています。赤色や黄色にしてあることで何かあることを目で見ても確認できます。2017年にグッドデザイン賞を受賞しており、とても視認しやすくなっています。地図上に情報を乗せ、御社の拠点も地図に表示することができる為、どこで何が起きているのかを一目瞭然で把握いただけます。

課題3

情報共有

- ・災害対策本部にいないと状況がわからない
- ・集約に多くの時間を要するため、共有時には情報の鮮度が落ちている。

メリット3：共有作業を軽減 対策立案から開始可能

別の場所でも同じ画面を見ることができ、すぐに情報共有できます。レスキューWebMAPは5つの画面で同時に同じ画面を見たいことができます。

事例紹介 | 株式会社パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス



リスクマネジメント本部 危機管理部 災害対策課

松本 勝 様

国内約600店舗の被害状況を可視化、状況把握がスピードUP！

「圧倒的な」情報収集力と簡便な運用によって

自動化の部分が増え、「災害対応の属人化」脱却へ



依頼背景・課題感

- ✓ 地震や自然災害の発生時、被害情報の収集は店舗からの報告がベースだった。人力なので手間がかかるうえ、情報の精度にも期待できなかった。
- ✓ 店舗も各部署も一斉に動いて素早く対応しているが、通常業務への影響がネックとなっていた。
- ✓ 深夜や早朝、本社がある東京から離れた地域で災害が発生した場合、災害対策課の担当者がすぐ対応できず初動が遅れてしまうおそれがあった。

満足度・評価

- ✓ 以前は気象庁のWebサイトとGoogleマップを突き合わせて「この店舗は震度4」など住所を照らし合わせまとめていたが、そうした作業が一切不要になった。
- ✓ いつどこで起こるか分からない災害への不安・負担が軽減され、「災害対応の属人化」脱却に繋がった
- ✓ 情報収集および整理に時間がかかっていたため、遠隔カメラでの店舗チェックが追いつかなかったが、「レスキューWeb MAP」導入後は迅速にカメラチェックもでき、店舗の状況をすぐに把握できるようになった。
- ✓ 災害発生後、1時間を目処に第一報を出すことが以前から決まっていたが、第一報段階でも情報の精度が格段に上がり、全社的に状況把握のスピードが向上した。

事例紹介 | 名古屋市防災危機管理局



災害対策室 危機対策係

山 幸太 様

迅速な災害対応が求められる自治体だからこそ、

「参考情報」の収集・共有は平準化が必要！

有人体制の安心感も導入の決め手に

依頼背景・課題感

- ✓ 名古屋市では防災情報システムを整備し、災害時に市内の状況を早期に把握できるようにしている。しかし、参考情報として収集・共有する必要がある交通状況やライフライン状況などはアナログかつマンパワーに頼らざるを得なかった
- ✓ 防災危機管理局は大規模災害時の司令塔として機能しなければならないため、貴重な人的リソースを参考情報の収集・共有に費やすことに懸念があった

満足度・評価

- ✓ 危機対策室を中心に「何かあれば『レスキューWeb』『レスキューWeb MAP』を確認する」という習慣が根づきつつある
- ✓ 『レスキューWeb MAP』は、名古屋市内のみならず他都道府県の状況がすぐに把握できるため、素早く俯瞰的な情報を取得するのに役立っている
- ✓ 災害図上訓練において、名古屋市のシナリオに沿って『レスキューWeb』『レスキューWeb MAP』に表示してもらい、災害時のスムーズな情報共有のイメージ喚起に役立った

事例紹介 | キューピー株式会社



危機管理室・ロジスティクス本部

一目で全国700拠点以上の被災状況がリアルタイムで把握でき、
製造から流通まで各部署の判断・実行スピードが飛躍的に向上！

依頼背景・課題感

- ✓ 災害状況の情報源を複数チェックしなくてはならないため集約に手間と時間がかかっていた。
- ✓ 全国のグループ事業所や物流拠点の状況を迅速に把握する必要があるが、一つひとつ災害情報と突き合わせて拠点到影響が無いか確認しなければならなかった。日本全国を俯瞰的に捉える必要性も感じていた。
- ✓ 災害状況によって、配送車や各拠点の従業員の出社を止めたり、救援物資を手配したり、生産量を調整したりする必要もあるため、より迅速に状況把握をしたいと考えていた。

満足度・評価

- ✓ 全国の災害状況が一目でわかるため、経営層から各部署まで、それぞれに求められる判断を迅速に実行できるようになった。気持ちに余裕ができ、それぞれがやるべきことに集中できるのも大きい。
- ✓ 災害直後の「電話ラッシュ」がなくなり、コミュニケーションを最適化できた。
- ✓ 1週間、情報を遡ることができるため、振り返りが容易。BCP対策の随時アップデートに役立っている。
- ✓ 被災エリアの配送に当たっては、配送ドライバーの安全に配慮した運行判断が早く行えるようになった。（立ち往生の防止など）

事例紹介 | 日本テレビ放送網株式会社

0テレ

報道局 ライブソリューション部 部長 小寺 勝馬 氏

報道局 サイバー取材班 プロデューサー 末岡 寛雄 氏

大規模災害発生時の命を守る報道を「レスキューWeb MAP」が支援
他の地図よりも格段に高機能、かつ低コストで導入が可能のため、
これこそが必要としていた『面で伝える』情報だと感じたのです

依頼背景・課題感

- ✓ 当初は白地図に情報を手で書き込んだり、付箋を貼ったりしたアナログな方法を試していました。その後、いくつかの書き込めるタイプの地図ソフトも試したのですが、使い勝手に限界があり、情報を書き込むと地図自体が見づらくなるなど、放送に活用できるレベルには達しませんでした。
- ✓ 広域災害が発生すると、テレビの情報は速報性を優先し映像と文字で伝えることがメインとなるため、視聴者にとってはどこで・何が起きているのかが分かりにくくなるのです。

満足度・評価

- ✓ 刻々と変わる状況にレスキューWeb MAPは威力を発揮しました。特に災害時の特番を組む場合、地図を手作業で描画していたのでは追いつきません。次々に入ってくる異なる情報を同一の地図上に重ね合わせて更新していくことで、被災状況を正確に伝えることができます。日本テレビの独自情報と、レスキューWeb Mapの自動プロット機能が相乗的にミックスされた結果、ほぼリアルタイムな形で高密度の情報提供が可能になりました
- ✓ レスキューWeb MAPでは、どこで・何が発生しているのかの基本情報が一元管理され、直感的に認識しやすくなるため、報道フロアでは平時でも24時間大型画面にモニター表示されている。記者やディレクターがインターネットで検索したり、自治体や企業に電話でローラーする手間が削減され、必要な情報が容易に覚知できるようになったことから、有事の際にはよりコアな取材に集中することが可能になった。

お蔭様で2017年度 グッドデザイン賞を受賞致しました



グッドデザイン賞 審査委員の評価

複雑な意思決定には多種多様な情報が必要不可欠である。また、情報の鮮度、変化を適切にマネジメントすることは意思決定の精度を上げる上で重要だ。多種多様な情報を集約し表示することは簡単なようで難しい。時系列的な情報の変化、関連する情報の適切な表示など、情報の集約において丁寧な工夫が要求される。本システムは、必要な情報を適切に表示することに丁寧に対応している。高度な情報社会が到来する今、ますます多様な情報が集約され、マネジメントすることの重要性が議論される。その中で、このシステムの様に、効率的かつ的確に意思決定をするための情報提供は魅力的な提案である。

担当審査委員 | 廣田 尚子 青山 和浩 小林 茂 ナカムラ ケンタ 林 千晶